

(事業報告書様式 1)

1 施設概要

公園名	小菅ヶ谷北公園
所在地	栄区小菅ヶ谷四丁目 31 番ほか
公園面積、公園種別	約 12.7ha 風致公園
主な施設	管理棟、炊事棟、トイレ、デッキ、バーベキュー場、駐車場等
特徴	公園周辺は宅地開発が進んでおり、北西の舞岡公園と隣接し、横浜市緑の七大拠点に位置付けられる舞岡・野庭の緑地帯の一部。横浜の典型的な谷戸地形が残っており、標高差 60m の起伏ある地形。2009 年 (H21) 6 月に自然観察ゾーンが開園、2014 年(H26)には、駐車場、バーベキュー 広場を含む利用拠点ゾーン、散策の森を開園した。
公園開園日	2009(H21)年 6 月 12 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	奈良・生駒植木共同事業体
代表者名(代表企業)	奈良造園土木株式会社 代表取締役 青木 洋一
所在地	港北区新横浜 1 丁目 13-3
指定管理期間	2023(R5) 年 4 月～2028(R10)年 3 月
現指定管理者管理運営開始日	2014(H26)年 4 月 1 日

指定管理者名	生駒植木株式会社
代表者名(構成団体)	代表取締役 生駒 順
所在地	戸塚区小雀町 1805
指定管理期間	2023(R5) 年 4 月～2028(R10)年 3 月
現指定管理者管理運営開始日	2014(H26)年 4 月 1 日

(事業報告書様式 2)

1 管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告

本年度の基本的な管理運営方針

- ・里山に関して、丁寧な管理やイベントなどを通して、幅広い層への周知活動ができた。
- ・障がい者団体等と連携しソーシャルインクルージョンの取組を積極的に実施した。

運營業務の実施計画・取組

- ・市民参加型の里山体験プログラムを行う事で、実際に体験し、楽しみながら自然と触れ合うことで、里山に関する魅力や大切さを周知できた。
- ・障がい者団体と連携し、屋内展示やインクルーシブ自然観察会など実施できた。その他、活動の場の提供として就労支援や植栽管理を依頼、実施した。

管理運営体制、人員の配置

- ・所長、副所長を責任者クラスとして、原則 1 名は出勤し、当日の統括業務を実施。
- ・本部、現場間の意思疎通の強化や、職員会議の定期開催を行い、現場の問題や課題についての協議や情報共有を実施：JV 会議月 1 回、職員ミーティング月 1 回

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告

利用者サービスの向上・利用促進策

- ・屋内展示の設置。昆虫や蝶の標本や木の年輪など展示し、障がい者や身体的に移動が困難な方でも山頂や森に行かずに楽しめるように設置。新たに水槽も設置し、種類を増やした。

広報・プロモーションの取組

- ・毎月公園便りを発行し、レストハウスや区役所に掲示。HP のリニューアル実施。

市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

- ・地域人材育成として、近隣小学校の低学年を対象に緑育を行った。
- ・前年度に続き、東京農工大の生徒と共にカエルの調査を開始した。情報共有など実施。

災害時の緊急対応

- ・豪雨や台風の発生時期などはラジオやインターネットで情報を取得し、万一来に備え準備した。

安全対策・防犯対策

- ・AED の設置・運用：小児兼用を設置。職員全員が普通救命救急を受講。
- ・熱中症の予防策：注意喚起、熱中症アラートの掲示、緑のカーテンの設置。

苦情・要望への対応・不法行為対策について

- ・苦情対応：その場で解決できる苦情は現地職員が解決。落ち着いて丁寧に対応した。

本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

- ・雨水の再利用、発生木(イベント材料や玩具作り)の再利用を実施。

個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- ・個人情報取扱いマニュアルを用いて、全職員への周知徹底を行った。
- ・個人情報保護に関する物理的対策（保管・破棄等）：金庫の施錠、データ移動制限、アクセス制限、PC のセキュリティ設定、シュレッダー処理等を徹底した。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

公園の維持管理の基本方針

- ・維持管理水準書に即して、「日常点検」と共に「定期又は法定の点検」を実施。
- ・本公園の特性や利用状況を考慮した「きめ細やかな点検」を実施。

公園施設・設備の維持管理

- ・日常点検：不具合等の早期発見・対処に努める事で、事故の未然防止や長期的な管理コスト節減につなげた。

公園施設・設備の修繕計画

- ・年1回、市が定める「施設管理者点検」では、園内の全施設を各構成団体の本部職員及び、現地スタッフにより、普段は立ち入らない箇所（管理棟の屋上等）も含め、隈なく点検を実施。

樹木・植栽等の管理

- ・樹木医による、定期巡視を実施。（危険要因の低減化）危険木は適宜伐採処置。

巡視・清掃

- ・ハザードマップも踏まえて、毎日既定の巡視ルートに沿って巡視を実施。
- ・美観と衛生を意識した清掃を行う。特に頻繁に使用されるトイレの美観維持に努めた。

（事業報告書様式3）

- 1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当該当なし。
- 2 令和7年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入）

月別	公園の利用人数	備考
4月	5,900	
5月	6,200	
6月	5,810	
7月	4,600	
8月	3,800	
9月	4,960	
10月	4,600	
11月	4,900	
12月	3,920	
1月	3,800	
2月	2,600	
3月	5,200	
年間合計	56,290	

小菅ヶ谷北公園 令和 7 年度 事業報告書

(事業報告書様式 4)

令和 7 年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または直営かの記載
2025/6/24	拠点ゾーン広場街灯基礎	¥80,000	直営
2024/6/24	拠点ゾーン炊事棟基礎	¥40,000	直営
2025/6/24	自然観察ゾーントイレ前足場	¥40,000	直営
2025/10/3	事務所手洗い場	¥55,000	㈱戸塚工業所
2025/12/1	自然観察ゾーンイス座板	¥30,000	直営
2026/1/15～16	自然観察ゾーン左側橋踏板	¥350,000	直営
2026/2/5	自然観察ゾーンテーブル板	¥30,000	直営
2026/1/8～2/11	拠点ゾーンテーブル・ベンチ塗装	¥200,000	直営
2026/1/16～2/14	自然観察テーブル・ベンチ塗装	¥100,000	直営
2026/1/16～2/15	拠点ゾーンヤマユリ法面杭	¥450,000	直営
2022/2/24～28	散策の森テーブル・ベンチ塗装	¥80,000	直営
2026/3/11～13	拠点ゾーン園路亀裂	¥300,000	直営
2026/3/19～20	自然観察ゾーン左側橋踏板	¥350,000	直営
2026/3/2～26	拠点ゾーン棚田横法面杭	¥250,000	直営
修繕費累計		¥2,355,000	

(事業報告書様式 5)

令和 7 年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

月	日	内 容	対 応
4	27	自然観察ゾーンの近くに住んでいる方より「自然観察ゾーンの広場で野球をしている親子がいる」と電話がありました。	スタッフが注意をしに自然観察ゾーンに行き対応。
6	9	障害者施設のスタッフが来られ「多目的トイレの便器を詰まらせてしまったので対応してほしい」と要望がありました。	すぐに対応した。
11	1	栄警察署の方来られ「ご年配の方がいなくなってしまったので探しています。見つけたら警察に連絡ください」とお願いされました。	園内搜索を実施
12	3	栄警察署の方来られ「近くに住む認知症の方がいなくなっているのを見つけたら栄警察署に連絡ください」とお願いされました。	園内搜索を実施
2	22	自然観察ゾーンの近隣に住んでいる方から「自然観察ゾーンでキャッチボールしている人がいるから注意してくれ」と要望がありました。	スタッフが注意をしに自然観察ゾーンに行き対応。
2	23	自然観察ゾーンの近隣に住んでいる方から「自然観察ゾーンの水道の近くにオートバイを止めている人がいる。目障りだから注意してくれ」と要望がありました。	スタッフが注意をしに自然観察ゾーンに行き対応。

事件・事故・災害対応報告

(事業報告書様式7)

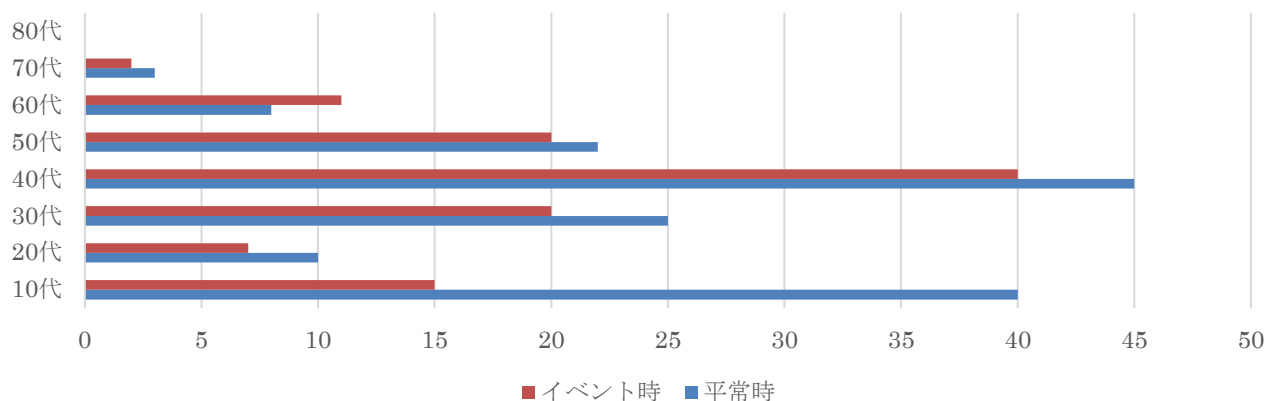
月	日	内 容	対 応
4		なし	
5		なし	
6		なし	
7		なし	
8		なし	
9		なし	
10		なし	
11		なし	
12		なし	
1		なし	
2		なし	
3		なし	

利用者アンケート結果

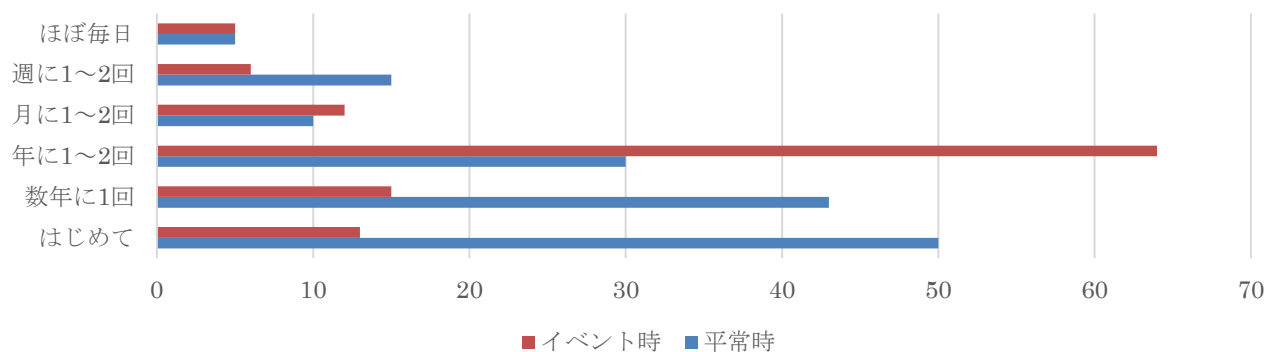
実施期間 平常時：通年 イベント時：適宜

回収枚数 平常時：145 枚 イベント時：91 枚 計 236 枚

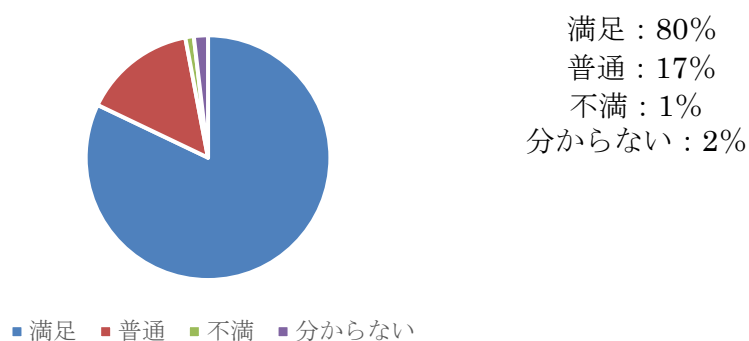
年代別回答者数



利用頻度数



満足度



【主な意見・対応】

- ・自然豊かでいつ来ても飽きない。動植物が豊富。
- ・子供向けイベントを増やしてほしい。対応：プレイパークやザリガニ釣り、昆虫観察会を実施。
- ・レストハウスにたくさん展示がある。時期によって違うからいつ行っても楽しい。

(事業報告書様式 8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2025/4/1	個人情報保護研修	13名	法的知識、取扱いの注意点を学んだ。
2	2025/4/25	公園視察	1名	他の公園の良さ、管理の仕方を現地に行って学んだ。
3	2025/6/20	樹木点検研修	1名	樹勢、樹形の良し悪しの確認や、腐朽、空洞がないか等の点検方法を学んだ。
4	2025/6/30	公共建築物の保全に関する研修	2名	建築物の長寿命化に向け、適切な維持管理の重要性について学んだ。
5	2025/7/12	伐採作業におけるチェーンソー研修	2名	チェーンソー使用のための特別教育。
6	2025/10/23	遊具日常点検講習	1名	遊具の日常点検を学んだ。
7	2025/12/7	人権啓発研修	13名	人権に関する啓発動画を視聴した。
8	2026/1/24	防災訓練	11名	災害時や救急救命が必要な時に備えて防災訓練を実施した。
9	2026/1/30	障害者理解研修	13名	障害者全般についての知識、障害者差別についてなど、幅広く学んだ。
10	2026/2/1	避難訓練	8名	災害時に来園者をスムーズに誘導できるよう、実際に歩き道順を確認した。
11	2026/2/4	剪定講習	13名	剪定の仕方について基本から学んだ。

(事業報告書様式 9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
ノルディックウォーキング	自然豊かな散策路を楽しみながら、運動効果をより高める健康プログラムを提供。	計 134 名	月 1 回(夏季除く)
屋内展示	ショーケース内にハチの巣、昆虫、蝶の標本、木の年輪など園内の生き物、森や山頂に行かないと見られない物を展示し、障がい者や身体的に移動が困難な方でも楽しめるように設置。	—	通年
ホタル観賞会	小菅ヶ谷北公園に生息するゲンジボタル・ヘイケボタルを鑑賞。	約 180 名	6 月
昆虫採集会	自然観察・生き物観察を通じて、園内の生物多様性の重要性を知ってもらう。	51 名	7、9 月
ザリガニ釣り	保全管理目的で行う旨を説明し、ザリガニ釣りを実施。	19 名	6、7 月
緑育	近隣の小学校を対象に、緑の大切さ等、様々な事についての授業を行い、どんぐりの苗木を植える体験を実施。	66 名	11 月
インクルーシブ自然体験会	カエル等を水槽に入れ展示。障がい者、健常者どちらとも楽しめるように高さ等を工夫し、設置	30 名	4 月
季節行事の飾り付け	門松・七夕・ハロウィン・クリスマスといった四季に合わせた園内の飾り付けを行う。	—	7、10、12 月

緑のカーテン設置	管理棟建築物の夏の温度上昇抑制を図るため設置	—	7、8 月
ミストシャワーの設置	夏の公園利用者への熱中症防止対策の一環としてミストシャワーの設置。	—	7、8 月
物販コーナーの設置	園内で育てたお米やシイタケ、タケノコ、野菜等を管理棟脇にて販売。	—	適宜
保育園児の絵の展示	近隣保育園の園児が描いた絵をレストハウスに展示。	—	7 月
自然観察会	動植物の観察や園内ガイドを実施。	77 名	6.11 月
楽しく遊ぶ SDGs	かるたを使用して楽しく SDGs について学ぶ。近隣の小学生と実施。	6 名	1 月
園児と花壇の花植え	近隣保育園の園児とカエル花壇の花植えを実施	2 名	10 月

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
愛犬のしつけ教室	専門講師による犬のしつけ教室	計 13 名	5.10.2 月	40,000 円	6,500 円
お茶摘み体験	里山体験教室として、茶摘み・製茶の仕方を体験してもらう。	計 30 名	4.6 月	60,000 円	9,000 円
各種工作教室	ハロウィンかぼちゃ、ミニ門松作り教室を開催	計 16 名	10.12 月	320,000 円	22,500 円
シイタケの菌打ち体験	園内の伐採木等を利用したシイタケの菌打ち体験を実施。	17 名	3 月	45,000 円	10,000 円
アウトドア教室	アウトドアの基本的知識を学びながらタープの張り方、火の起こし方などを体験。	3 名	10 月	35,000 円	1,500 円
タケノコ掘り体験	竹林整備の一環としてタケノコ掘り体験を実施	18 名	4 月	45,000 円	5,000 円
石窯を使用した料理体験	炊事等の有効活用の一環としてピザ焼き体験を実施	6 名	2 月	55,000 円	22,000 円
合計				600,000 円	76,500 円

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社及び金額	年回数	実施月日
警備	管理棟機械警備 防犯監視カメラ	セコム	通年	通年
植栽・生態モニタリング	保全管理計画に 基づく調査	日環研	年5回程度	3・5・ 7・10・ 1月
電気点検	電気設備の 定期点検・保守	協栄電機	年2回 不具合 発生時 随時	2・8月
ごみ処理	ごみの回収	滝田商会	通年	毎週
植栽・芝生管理	園内の植栽管理、 利用拠点管理	持田造園土木、ニホン ターフメンテナンス	通年	都度
経理	毎月の収支、 決算時の税務処理	河合会計事務所	通年	毎月
研修・ISO管理	職員研修・ISO管 理	SHINSEI, インターテック サーティフィケーショ ン	適時	適時

小菅ヶ谷北公園 令和7年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科 目	当初予算額	補正額	予算現額	全期決算額	差引	説明
収入の部	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
指定管理料	38,083,654		38,083,654	38,083,654	0	
利用料金収入	0		0		0	
自主事業収入	134,000		134,000	76,500	57,500	
横浜市による運営支援		1,139,000	1,139,000	1,139,000	0	横浜市による物価高騰に伴う運営支援 650,000円。横浜市 による賃金水準変動 対応に伴う運営支援 489,000円
その他雑入	100,000		100,000	117,450	-17,450	物品販売収入
収入合計(a)	38,317,654		39,456,654	39,416,604	40,050	

科 目	当初予算額	補正額	予算現額	全期決算額	差引	説明
支出の部	(C=A+B)		(C=A+B)	(D)	(C-D)	
人件費	17,214,036	0	17,214,036	17,395,315	-181,279	
給与・賃金	15,434,036		15,434,036	15,850,395	-416,359	
社会保険料	700,000		700,000	744,000	-44,000	
通勤手当	1,000,000		1,000,000	791,020	208,980	
福利厚生費	80,000		80,000	9,900	70,100	
勤労者福祉共催掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,804,296	0	2,804,296	2,427,762	376,534	
旅費	45,000		45,000	13,353	31,647	
消耗品費	600,000		600,000	200,934	399,066	
会議諸費	200,000		200,000	128,674	71,326	
印刷製本費	170,000		170,000	170,000	0	
通信運搬費	270,000		270,000	327,936	-57,936	
使用料及び賃借料	19,296		19,296	61,860	-42,564	
(横浜市への支払い分)	19,296		19,296	61,860	-42,564	
(その他)	0		0		0	
備品購入費	170,000		170,000	162,639	7,361	
保険料	120,000		120,000	117,670	2,330	
振込手数料	70,000		70,000	102,190	-32,190	
リース料	200,000		200,000	186,120	13,880	
手数料	440,000		440,000	440,000	0	
その他事務費	500,000		500,000	516,386	-16,386	研修費・事務経費他
自主事業費	1,900,000	0	1,900,000	2,118,582	-218,582	
管理費	9,180,000	0	9,180,000	8,998,367	181,633	
光熱水費合計	1,610,000		1,610,000	1,539,728	70,272	
光熱費(電気)	1,520,000		1,520,000	1,457,911	62,089	
光熱費(ガス)	70,000		70,000	61,993	8,007	
光熱費(水道)	0		12,000	11,508	492	
光熱費(下水道)	8,000		8,000	8,316	-316	
清掃費	450,000		450,000	247,758	202,242	
修繕費	2,000,000		2,000,000	2,355,000	-355,000	
機械警備費	350,000		350,000	307,560	42,440	
公園及び公園施設設備保全費	4,770,000	0	4,770,000	4,548,321	221,679	
施設(建物)・設備保守	430,000		430,000	0	430,000	
園地管理費	4,300,000		4,300,000	4,530,890	-230,890	
その他保全費	40,000		40,000	17,431	22,569	害虫駆除
公租公課	2,610,000	0	2,610,000	3,200,000	-590,000	
公租公課(事業所税)	0		0		0	
公租公課(消費税)	2,600,000		2,600,000	3,200,000	-600,000	
その他公租公課	10,000		10,000	0	10,000	
事務経費(本部分)	4,100,000	0	4,100,000	4,320,000	-220,000	
雑費	509,322	0	509,322	360,457	148,865	広告・モニタリング・HP
支出合計(b)	38,317,654	0	38,317,654	38,820,483	-502,829	
差引(a-b)	0	1,139,000	1,139,000	596,121		

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計(c)	11,211,560	0	11,211,560	11,290,161	-78,601	
設置管理許可支出合計(d)	10,007,408	0	10,007,408	10,000,510	6,898	
差引(c-d)	1,204,152	0	1,204,152	1,289,651	-85,499	

今年度の収支報告

- ・物価高による支出の上昇を抑える為、可能な限り光熱水費の節約を実施。
- ・現地収穫物の充実化を行い、販売を強化した。10種以上(野菜)
- ・修繕、イベントの企画・運営(講師等)など、内製化による対応を極力行い、外部委託費の節減に努めた。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び 具体的な数値目標	実績	自 己 評 価 (◎・ ○・ △)	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書 様式2：運営 業務の実施計 画・取組)	・生物に関するイベント1回 ・障がい者関連の研修1回 ・インクルーシブ関連イベント1回 ・希少動植物育成の為のきめ細やかな管理を実施	・生物に関するイベント2回実施 ・障がい者関連研修1回実施 ・きめ細やかな管理実施	○	専門家等の意見を取り入れた希少動植物育成に注力していく、インクルーシブ自然体験会でレイズドベッドを使用した野菜の収穫、花植え体験は好評だった
業務運営2 (事業計画書 様式2：管理 運営体制、人 員の配置と研 修計画)	・常駐3名体制の管理 ・来園者対応に関わる研修1回 ・現場スタッフによる定例ミーティング月1回 ・災害時等の緊急時対応の確認1回	・常駐3名体制実施 ・現場スタッフによる定例ミーティング月1回実施 ・緊急時対応の確認1回実施	○	現場スタッフや本部で意見交換や情報共有を今後も継続し、円滑に公園管理ができる体制を図る
業務運営3 (事業計画書 様式3：利用 者サービスの 向上・利用促 進策)	・動植物の屋内展示3種類以上 ・工作教室の開催2回 ・里山体験イベントの開催2回 ・鳥銘板の設置2か所以上	・動植物の屋内展示20種類以上実施 ・工作教室2回実施 ・里山体験イベント5回実施 ・鳥銘板の設置10か所実施	○	屋内展示の種類も増えている。イベント時にその季節で見られる虫を展示。とても好評であった

業務運営4 (事業計画書 様式3:広報・プロモーションの取組)	・集客と保全のバランスに留意した情報発信を行う・公園たよりの発行 月1回・パンフレットの配布強化・WEB 発信の充実 月12回	・公園たより月1回発行 ・WEB 発信月12回実施 ・近隣自治会、施設にパンフレットの配布実施	○	来園者の欲しい情報を察知して、WEBに載せていくようにする
業務運営5 (事業計画書 様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・農を体験できるプログラムの募集1回 ・地元小学生による植樹1回 ・近隣小学校に対する環境教育(緑育、自然観察)の実施1回 ・芋ほり体験1回	・里山プログラムの募集通年実施 ・地元小学生による植樹1回実施 ・教育系イベントの実施2回	○	近隣施設、学校などと連携し、地域交流を増やしていく
業務運営6 (事業計画書 様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	・市民・近隣住民の優先雇用の検討 ・障がい者団体への支援:清掃業務6回以上 ・近隣中学校に対して職業体験1回 ・子育て層へのサービスとして、児童書、授乳スペースの貸出	・障がい者団体への就労支援(清掃業務)月3回依頼 ・子育て層へのサービスの実施(児童書、授乳スペース、おもちゃの貸出)	○	今後も障がい者団体に対しての就労支援を継続する
業務運営7 (事業計画書 様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・生物や自然に関するイベント実施1回 ・市内中小企業への優先発注100% ・希少動植物の保護育成に努める ・外来生物の駆除体験(ザリガニ釣り)2回	・生物や自然に関するイベント2回実施 ・市内中小企業発注100%達成 ・外来種の駆除体験実施	○	生物や自然に対しての理解や学びを広めていく活動を行う。市内中小企業優先発注を徹底する

業務運営 8 (事業計画書 様式 4 : 公園 の魅力を高め る施設保全・ 管理)	・エリアや時期に応じた植栽管理の実施 ・本部によるモニタリング調査の実施 月 1 回 ・公園職員によるモニタリング調査の実施 ・樹名板の増設 2 か所以上	・エリアや時期に応じた植栽管理実施 ・本部モニタリング月1回実施 ・公園職員モニタリング1日1回実施 樹名板の増設4か所	○	合同モニタリングの結果に基づき、今後もきめ細やか管理を行う
業務運営 9 (事業計画書 様式 4 : 施設 (建物等)、設 備の維持管 理、修繕計 画)	・施設管理者点検 1 回 ・設置物(ベンチ、遊具等)の異常有無の確認(日常) ・保全管理計画に沿った維持管理の徹底 ・来園者の安全を第一に優先した修繕の実施(適宜)	- 施設管理者点検1回実施 ・設置物の点検実施 ・保全管理計画に沿った管理実施	○	トイレの美観維持による好意的意見が多いので、今後も継続して維持していく。
業務運営 10 (事業計画書 様式 4 : 樹 木、植栽等 の管理)	・樹木医による定期巡視 4 回・園路沿いの草刈、枯れ枝、危険木の処理を実施(適宜)・カエル花壇の花の植替え 1 回 ・職員の植栽研修 1 回	・樹木定期点検4回実施 ・危険木等の処理適宜実施 ・カエル花壇の植替え2回実施 ・植栽研修1回実施	○	今後も枯れ枝や危険木など注意して確認していく。
業務運営 11 (事業計画書 様式 4 : 巡 視・清掃)	・視認性の高いユニフォームの着用 ・毎日の定期巡視、清掃活動の実施 ・台風などの災害前後の臨時巡視の実施(適宜) ・トイレ点検・清掃の実施 1 日 2 回	・視認性の高いユニフォームの着用 ・毎日の定期巡視、清掃実施 ・トイレの点検・清掃1日2回実施	○	巡視時に各種不具合や問題点など注意して確認し、簡易修繕等は速やかに実施する。
収支 (事業計画書 様式 7 : 収入 確保、経費節 減策)	・園内栽培の米、野菜等の販売 2 回以上・人材育成や修繕等の内製化により、コスト削減を図る ・物販の強化、種類の充実化 ・光熱水費のデータ共有及びチェック月 1 回	- 園内栽培の米、野菜等の販売5回実施 ・研修、修繕の内製化実施 ・光熱水費のチェック月1回実施	○	物価の上昇により、コスト削減が難しくなっているが、無駄を抑え、できる範囲内での節減を行う。